

争議發生以來作業不可能、為會社ハ之ヲ三河島所七八。東京
建鉄株式會社へ委託シ一方罷業中ノ全従業員ニ對シ別記ハ
ノ稟書ヲ以テ出勤ヲ勸（警）告スルト共ニ他方

東京鋼板工業株式會社ハ

何故突然休業したか？

ト類スル印刷物ヲ附近所及ニ配布シ争議團ニ對シテハ従業員
外ノ交渉委員ニハ會見セサハ強硬ナル態度ヲ持シ二十五日ノ
工場引揚ニ際シ器物ヲ損壞シタル被害ニ對シテハ所轄署ニ告
訴狀ヲ提起セリ

二 勞働者側

既報争議團本部ニハ東京全属産業勞働組合本部出張所並全組
合北部支那總本部ト墨書セル立看板ヲ掲ギ又催涙ピストル使
用ヲ禁止シ口外五項ノ斗争スローガンヲ垂下シ氣勢ヲ揚ケ本
部員山本富嘉ノ指導ヲ受ケ居ルカニ二十六日交渉委員石田忠

一郎ハ工場側ニ會見ヲ申込タルニ鋼板工業ノ従業員ニ非サル
ヨリ拒絶セラレ別添（内相閣下ノミ）ノ如キ概文ヲ従業員ニ
配布シ持久之戰ヲ期待シ居レルカ如キ裏面各重役ノ私定ヲ訪
問シ噴願的交渉ヲ為シツ、アリ尚二十九日組合長加藤勘十ハ
松谷代藏士ト前後ニテ争議團本部ヲ訪ネ所屬組合ニ飛檄シテ
徹底的抗争スヘシト激励スルトコロ下リタリ

三 警察事故

前記工場内ノ損壞事件ハ損害約一千八百圓餘所轄署ニ被疑者
職工飯泉政道者ニ十八年外七名留置取調中ナルカ一部逃走セ
ル又ノアリ引續キ捜査中

四 左翼一派ノ策動

前報全協系金屬ノアチビラヲ争議團本部ニ投入シタル解人中
基元ハ所轄署ニ拘留取調中ナルカ前記建鉄會社ノ作業代行ヲ
妨害スヘク種々策動ニ居タル左翼一派ハ二十九日別添（内相